

ふくしま駅伝 若いチームで健闘



11月17日第31回市町村対抗県縦断駅伝競走大会、ふくしま駅伝が開催されました。大会には、合同チーム「希望ふくしま」を含めた、59市町村の53チームが出場しました。選手らは白河市から福島市の県庁前までの16区間、94.8キロで襷をつなぎました。市の部の優勝は福島市で14年ぶりの総合優勝を果たしました。町の部優勝は4回連続で石川町、村の部は5年ぶりに西郷村が優勝しました。

南会津町では若いメンバー中心のベストメンバーで出場し、総合35位、町の部で15位と健闘しました。南会津町1区は、田島中学校2年鈴木花選手。トラックを1周し、泉崎さつき公園前へ向かいました。

応援団もそれぞれの区間へ向かい沿道で応援しました。たじまCATVは、関係者や町議員さんの車へ同乗。スタートと最後の16区を含め6箇所応援しました。南会津町のナンバーカードは27。セッケンの色は市の部黄色、町の部水色、村の部赤。沿道では多くの人が互いに応援しあっていました。

「孫が出る、友達の息子さんが出る、私の実家の町、知っている人は居ないが頑張ってる人を応援したい」と返ってくる答えはさまざま。沿道は「がんばれー」の応援でにぎやかでした。

15区を走った館岩中2年齋藤舞花選手は「最後の坂がきつかったが応援が聞こえて力になった」と話していました。土橋一馬主将は「中高生がベストをつくしてくれた。これまでの先輩からの襷を次の世代につなぐことが出来た」と話していました。感動と若い世代への期待が生まれました。選手らは、もう、来年へ向けて始動していました。

コンサートで音楽とスポーツが共演

11月24日、第5回アンサンブルコンサート&第15回ベヒシュタインを弾こう令和コンサートが御蔵入交流館で開催されました。若き音楽家を育てる会が開催しているコンサートは今年で15回目。

会では来年のTOKYO2020オリンピックを盛り上げようと、スポーツ選手との共演を企画し、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピックの競技大会組織委員会の参画プログラムに応募。認証されました。今回はスポーツとの共演！田島ちびっこレスリングクラブが参加。まずはフィギュアスケート曲「誰も寝てはならぬ」では「イナバウア〜ブリッジ」のパフォーマンス。夏のオリンピックステージでは聖火ランナーやレスリング選手として「側転やバック転」のパフォーマンス。会場には、およそ250人の人が訪れ、大きな拍手が。募集に応募したおよそ30人の子どもと大人はオリンピック応援ソング「栄光の架橋」の2部合唱と、ダンス「パプリカ」でステージを盛り上げました。合唱では、初めてアルトに挑戦した子供たちが自主練を行い立派に歌い上げました。

後半は、15回目を迎えたベヒシュタインコンサート。緊張の中、一人一人、素晴らしい演奏を披露しました。



福島県議会議員選挙 星公正氏当選

| | | | |
|--|--|---|---|
| <p>福島県議会議員一般選挙 ポスター掲示場</p> <p>注意 ポスターは、指定された区画に貼ってください。 この掲示場は、福島県議会の議員一般選挙の候補者以外には、使用できません。 掲出料を徴し、ポスターを回収し、署名と封筒を返します。</p> <p>11月10日 投票日</p> |  <p>星公正</p> | 3 | 5 |
|  <p>渡部英明</p> | 4 | 6 | |

10月31日、任期満了に伴う第19回福島県議会選挙が告示され、19の選挙区に75人が立候補しました。

福島県では19選挙区のうち9選挙区で無投票となりました。50%近い選挙区が無投票となりました。南会津郡では8年ぶりに選挙となりました。定数1に対して星公正候補66歳と渡部英明候補52歳の2人が立候補し、候補者は郡内をめぐり政策を訴えました。

11月10日の投開票が行われ、選挙の結果星公正候補が当選しました。

南会津郡の有権者は22,517人 投票数は16,924
得票数は
星公正氏 8,337票 当選
渡部英明氏8,263票 74票差

南会津町の有権者数は13,448人 投票率は74.87%で投票数は10,068票でした。
南会津町の期日前投票は3,908票 投票数のおよそ4割の人が期日前投票を済ませた事になります。

期日前投票（南会津町選管取材より）
田島2799 館岩333
伊南 315 南郷461
男1877 女2031